



小金井 2022. 1 / 1 No.525 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！僕・私。
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

「オペラって楽しい!!!」♪公民館deオペラ♪ ～公民館緑分館 音楽鑑賞のつどい～

戸始まりは企画実行委員

公民館緑分館では、毎年「音楽鑑賞のつどい」を実施しています。「音楽鑑賞のつどい」では、様々なジャンルの音楽、楽器の演奏会を行ってききましたが、平成26年からは、「オペラって楽しい!!!」というタイトルでオペラを取り上げています。

小金井市には、公募で選ばれた市民と協力して公民館の講座を企画、運営する企画実行委員制度というものがあります。「オペラって楽しい!!!」は、緑分館の企画実行委員の一人の「小金井市の公民館では、今までオペラを扱った講座をやったことがないと思うので、是非、緑分館でやりたい!」という提案から始まりました。

こうして企画実行委員の熱い思いから始まった「オペラって楽しい!!!」が、大変な好評をいただき、是非継続して欲しいという多くの声に後押しされて今年で8回目を迎えます。

戸「オペラって楽しい!!!」ヒストリー

ここで、これまでの「オペラって楽しい!!!」を振り返ってみましょう。

第1回、第2回はテノール歌手の藤川泰彰さんを講師にお迎えして、オペラの名作の映像を鑑賞しながらの解説と国立音楽大学の学生さんによるオペラの1シーンの公開レッスンを行いました。レッスンの模様は普段は見る事ができないので、とても好評でした。

第3回から第6回までは、講師にバリトン歌手の大島嘉仁さんをお迎えしました。

第3回は、オペラの原型と言われているコメディ・ア・デッラルテについての解説、メゾソプラノ歌手の中川香里さんと共にモーツァルト作曲のオペラ『フィガロの結婚』より数曲実演していただきました。

第4回は、ヴェルディ作曲のオペラ『椿姫』の解説とソプラノ歌手盛田麻央さんとテノール歌手高柳圭さんを迎えてのハイライトシーンの実演でした。



第3回と第4回の実演の様子

第5回は、ドニゼッティ作曲のオペラ『愛の妙薬』の解説とハイライトシーンの実演でした。出演は第4回と同じく盛田麻央さんと高柳圭さん。

第6回は、小金井 宮地楽器ホールとの共同開催。宮地楽器ホールの大ホールでモーツァルト作曲『魔笛』全幕を上演し、沢山のお客様に来ていただきました。



第5回の実演の様子



「魔笛」の出演者

第7回は、テノール歌手の三浦義孝さんとソプラノ歌手の山田裕香さんをお迎えして『ラ・ボエーム』のハイライトシーンを実演しました。

戸さて、今回の「オペラって楽しい!!!」は・・・

緑分館 音楽鑑賞のつどい

「オペラって楽しい!!! vol. 8 ～作曲家が語るオペラの魅力～」

テノールのアリアを中心に、作曲家山田香さんが、自身の作品の日本語オペラと海外のオペラを比較しながら解説し、テノール歌手新津耕平さんが実演します。

と き：2月5日(土)午後2時～4時

ところ：公民館緑分館レクリエーション室

講 師：山田香さん(作曲家)

新津耕平さん(テノール歌手)

定 員：70人(多数抽選)

対 象：市内在住・在勤・在学の方

参加費：無料

申 込：1月14日(金)(必着)までに、往復はがき、またはEメールに①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号を明記し、公民館緑分館「音楽鑑賞のつどい」係へ。

住 所：〒184-0003 小金井市緑町3-3-23

Eメール：k020499@koganei-shi.jp

問合先：公民館緑分館 (☎042-387-7301)

令和4年2月 東センター改修工事 臨時休館のお知らせ

休館期間 令和4年2月7日(月)～2月25日(金)

東センター階段に設置されているステップリフトの改修工事を行うため、東センターは臨時休館となります。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。 問合せ先 公民館本館(☎042-383-1184)

若者による自主講座

「笑って心も体もすっきり!農工大落研の落語口演と落語講習会」 貫井北分館

お子さんから高齢者の皆さんまで、落語で笑って心も体もすっきり!農工大落研の口演後、ちょっとした落語も学べます。

とき 2月13日(日)午後2時～4時
ところ 公民館貫井北分館北町ホール
講師 東京農工大学落語研究会
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 16人(申込順) 参加費 無料
持ち物 せんす・手ぬぐい
申込 1月5日(水)午前9時から電話、または公民館貫井北分館窓口(☎042-385-3401)へ。

市民講座

「座談会-認知症の介護がはじまったとき-」 貫井北分館

毎月第3木曜日に開催しています。介護に関する困ったことを一人で抱え込まずに、みんなで共有しませんか? 1月のテーマは「これって認知症? それとも物忘れ?」です。

とき 1月20日(木)午前10時～正午
ところ 公民館貫井北分館生活室A・B
対象 どなたでも
定員 6人(申込順) 参加費 無料
申込 1月5日(水)午前9時から電話、または公民館貫井北分館窓口(☎042-385-3401)へ。

高齢者学級

「はなみずき学級」準備会 貫井北分館

令和4年度公民館貫井北分館 高齢者学級「はなみずき学級」の内容を、一緒に考えませんか?

とき 1月11日(火)午前10時～11時
ところ 公民館貫井北分館学習室C・D
対象 どなたでも
※高齢者学級は60歳以上の方が対象です。
申込 当日直接会場へ。
問合せ先 公民館貫井北分館窓口(☎042-385-3401)

登録制自習室開催中

本館「StudyRoom HONKAN」
貫井南分館「スタディールーム南分館」

自宅学習の場として、市内在住・在学・在勤の中学一年生以上の方を対象に、公民館本館・貫井南分館の自習室を開催しています。

詳細は各開催館にお問い合わせください。

音楽芸術鑑賞「パントマイムライフショー ～心も弾む、ぱんっとマイム～」 東分館

パントマイムの鑑賞と、参加型のミニレクチャーを実施します。

とき 1月29日(土)午後2時～3時30分
ところ 公民館東分館学習A・B
講師 ささきりょうさん(パントマイムパフォーマー)
対象 市内在住・在勤・在学の方(小学校3年生以下の子どもは保護者同伴)
定員 20人(申込順) 参加費 無料
申込 1月5日(水)午前9時から電話、または公民館東分館窓口(☎042-384-4422)へ。

市民講座

「冬をのりこえる温活講座」 本館

冬の寒さをのりきるための「温活」をして、体とともにぽっかぽっかになりましょう!

ご参加をお待ちしております。

とき 2月5日(土) 午前10時～正午
ところ 公民館本館学習室B
講師 若林悦子さん(温活ホリスティック講師)
内容 冷え症対策の講義と手のマッサージ実習
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 20人(申込順) 参加費 無料
持ち物 筆記用具・飲み物
申込 1月11日(火)午前9時から電話、または公民館本館窓口(☎042-383-1184)へ。



市民講座 「気象災害って、ナニ? -気象予報士 山神明理さんと 考えるマイ・タイムライン-」 本館

小金井市のハザードマップをもとに気象災害を学び、一人ひとりがいざという時の避難行動を決めておく「マイ・タイムライン」を作成します。

とき 2月5日(土)・12日(土)
午後2時～4時(全2回)
ところ 公民館本館学習室B
講師 山神明理さん(気象予報士)
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 30人(多数抽選) 参加費 無料
その他 保育あり(おおむね2歳以上 要事前申込)
申込 1月15日(土)(必着)までに、往復はがき(1人1枚)またはEメールに住所、氏名(ふりがな)、年代、保育の有無(お子様の名前、年齢)、電話番号を明記し、公民館本館「気象災害って、ナニ?」係(〒184-0004 小金井市本町2-15-11 ☎k020499@koganei-shi.jp)へ。

令和4年2月 貫井南センター施設(受水設備改修工事) 臨時休館のお知らせ

休館期間 令和4年2月1日(火)～2月28日(月)

入札状況によっては、工期延長の可能性がございますので、その都度お知らせします。
工事の準備は令和4年1月初旬頃から始まることから、館内では、工事作業の音が響く場合もあります。
貫井南センター利用の際は、ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。
問合せ先 公民館貫井南分館 (☎042-383-1168)

第30回 緑センターまつり 1月22日(土)・23日(日)

公民館緑分館を利用されている団体・サークル等が日ごろの活動の成果を発表する年に一度のおまつりです。皆さんお誘いあわせの上、ぜひお越しください。

とき・内容

- ◆1月22日(土)午前10時～午後4時
 - ・展示…絵画、押花額絵、写真、電子工作
 - ・発表…和太鼓、合唱
 - ・映画会
 - ・体験・実演…スカットボール・輪投げ体験、ロープワーク等
- ◆1月23日(日)午前10時～午後3時
 - ・展示、体験・実演(22日と同内容)

問合せ先 公民館緑分館 (☎042-387-7301)

ITサポートセンター お気軽ICT講座 「YouTubeに挑戦しよう！」

パソコンやスマホ、ネットワークテレビで鑑賞することができるYouTube。誰でも投稿可能で、グループで楽しむことや世界中に発信することができる便利なSNSツールです。

YouTubeに安全に投稿するために、条件や手順、注意点やルールなどの基礎を学びます

とき 1月23日(日)・30日(日)
午後1時30分～3時30分(全2回)

ところ 公民館貫井南分館 ITルーム

企画運営 ITサポートボランティア

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 10人(申込順) 参加費 無料

申込 1月6日(木)午前9時から電話、または公民館本館窓口 (☎042-383-1184)へ。

成人学校開催報告

「己書で楽しく年賀状を描いてみよう」
実施 11月6日・13日 本館

コロナ禍のなか、ソーシャルディスタンスを保ちながら一人でも家族でも楽しめる「己書(おのれしょ)」の講座を実施しました。「己書」とは、筆ペンで絵を描くように文字を描く書で、字や絵に苦手意識がある人でも、味のある字を描けるようになる書です。講師は、日本己書道場公認師範の渡辺早苗さんと、渡辺さんの優しく丁寧な指導に皆さん安心して受講できた様子でした。

第1回 「筆ペンで味のある字を描いてみよう」

皆さん初めてなので最初は戸惑っていましたが、何度も練習するうちに絵を描くように文字をかけるようになり、表情も楽しそうになりました。

第2回 「絵の具も使って年賀状を描いてみよう」

来年の干支はトラ(寅)。干支の字やトラの絵を絵の具で描き文字と合わせて、年賀状を完成しました。講評では、様々な表情のトラや味のある「あけましておめでとう」の年賀状を、お互いに見合っていて感動していました。

今回の講座では、小学生の兄妹とお母さんの参加があり、講座を大いに盛り上げてくれました。

●参加者の感想●

- ふでペンでもじを書くのがすきだったので、家でふでペンでよくもじを書いていました。かっこよくてキレイな字をおそわってとても楽しい時間でした。
- みんなにすごいほめられた。楽しい。
- 初めての己書でしたが、最初から最後までとても楽しく学ぶことができました。親子で参加できたのもよかったです。新しい発見が沢山ありました。
- はじめての「己書」はむずかしそうでしたが、とても楽しく学べてとても良かったです。いろいろな工夫がされて、心を自由に発想も自由に解きはなされた感じでした。
- すごく楽しく参加できました。今年の年賀状何人かの人にこの形で出します。



お題 講師見本



講座の様子

◆小金井市各公民館 Twitterアカウント・問合せ一覧◆

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館緑分館	公民館東分館	公民館貫井北分館
本町2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	緑町3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	東町1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	貫井北町1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
本館・貫井南分館・緑分館共通アカウント 小金井市公民館 @koganei_koumink			 小金井市東センター @npo_higashi	 公民館 貫井北分館 @cc_nukuikita

ひがし赤ちゃんcafé 開催報告 実施7月～11月(全6回) 東分館

第一子が生後1歳未満の保護者を対象に、令和2年度からスタートした「ひがし赤ちゃんCafé」の第2期が終了しました。



開始時の7月には首も据わっていなかった赤ちゃんが、終了時の11月には腰も据わってスクスク育つ様子を実感することができました。

図書館職員による絵本の読み聞かせや、「手遊びとベビーマッサージ」の講座では、親子の気持ちが伝わる瞬間がほほえましい光景でした。

またバランスボールエクササイズの回では日頃の運動不足を解消して、お母さんたちのストレスも吹き飛んだようです。

石けんを使った洗濯の講義は、家族の肌を守りながら環境にも関心を持つきっかけとなりました。

子育てQ&Aでは、夜泣きや卒乳について助産師の先生に質問することで、互いの悩み事を共有することが出来たと感じました。

最終回は、小金井消防署の職員による、赤ちゃんの応急救護を学びました。誤飲、火傷の応急処置や、もしものときの蘇生術を体験しました。

公民館では、講座での出会いを契機に、さらに子育ての輪が広がることを期待しています。

●参加者の声●

- ・公民館を気軽に利用できることを知り、興味がわきました。
- ・妊娠中からアレルギー対策で石けん洗濯をしていました。知識がさらについて良かったです。
- ・悩んでいることも色々お話できてよかったです。
- ・ここで学んだことを家でも実践して、子どもも喜んでいました。

第37回 貫井南センターまつり報告 実施 11月13日(土)・14日(日)

昨年度の中止、緊急事態宣言など新型コロナウイルス感染症対策の影響で時期がずれましたが、晴れて11月13日・14日に第37回貫井南センターまつりを開催することができました。

今回のセンターまつりは、展示5団体(絵画サークル2サークル、写真・書道・絵手紙)、発表5団体(ギター、合唱、オカリナ、ハーモニカ、民謡)と例年より3割減ほどになりましたが、合わせて10団体の方々が参加されました。



特別イベントは「ホルンとヴィオラによるクラシック演奏」。音楽の歴史など巧みな話とともに生の演奏に耳を傾けていました。

展示部門は、間隔を広くとった状態で、作品の展示を行い、発表部門は2日に分け換気消毒を徹底し行うことができました。トリを飾ったのは貫井南町の老人会ぬくい会民謡部の皆さん。様々な地域の民謡メドレーを行い、約40曲をほぼ暗譜されて演奏する姿に驚きました。アンコールは東京音頭の生演奏、観覧席も手拍子で参加され皆和やかにまつりを終えることができました。

展示のほか、持ち帰りのみになりますが、NPO法人「たいさんぼく」、社会福祉法人「フラワー工房さくら」などによるパンやお菓子販売を行いました。

開催中、参加者・来場者にご協力いただき、感染症対策を徹底することができました。

また、例年展示などに使用するパネルの搬入出および設置をお願いしている自治会からはコロナ禍中ということから全面的な支援が難しいという判断があり、自治会有志メンバーにお手伝いいただきました。参加者のみではなく、地域の支援がないとまつり運営は難しいと痛感しています。

来年度は、本来開催の5月に開催できることを目標にしたいと考えています。今年は活動の自粛など影響を踏まえ参加を見送った団体も来年度はぜひ活動成果を発表していただけたらと思います。